別記第10号様式の5の2（第10条の3第3項関係）

|  |
| --- |
| 育児短時間勤務承認請求書年　　月　　日千葉県教育委員会　様所　属職氏名（職員コード　　　　　　　　　　）私は、下記により　　　　　　　　　　　　　　を請求します。育児短時間勤務の承認育児短時間勤務の期間の延長 |
| 1　請求に係る子 | 氏名 |  |
| 続柄等 |  |
| 生年月日 | 　　　　　　年　　　月　　　日生 |
| 2　請求の内容 | □ 育児短時間勤務の承認　　　□ 育児短時間勤務の期間の延長 |
| □ 再度の育児短時間勤務の承認※ 再度の育児短時間勤務が必要な事情を記入（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 3　請求期間 | 年　　月　　日から　　　　年　　月　　日まで |
| 4　勤務の形態 | □週19時間35分勤務（月～金において週5日、1日3時間55分勤務）□週24時間35分勤務（月～金において週5日、1日4時間55分勤務）□週23時間15分勤務（月～金において週3日、1日7時間45分勤務）□週19時間25分勤務（月～金において週3日、うち2日は1日7時間45分勤務、うち1日は1日3時間55分勤務） |
|  | 勤務の日及び時間帯 | 毎日 | 時　　分～　時　　分 | 水 | 　時　　分～　時　　分 |
| 月 | 時　　分～　時　　分 | 木 | 時　　分～　時　　分 |
| 火 | 時　　分～　時　　分 | 金 | 時　　分～　時　　分 |
| 5　既に育児短時間勤務をした期間 | 　　　　　年　　月　　日から　　　　年　　月　　日まで　　　　　年　　月　　日から　　　　年　　月　　日まで |
| 6　備考 |  |

注

1　この請求書（育児時短勤務の期間の延長に係るものを除く。）には、請求に係る子の氏名、請求者との続柄等及び生年月日を証明する書類（医師又は助産師が発行する出生(産)証明書、母子健康手帳の出生届出済証明書、官公署が発行する出生届受理証明書等）を添付すること（写しでも可）。

2　出生に係る子の出生前に請求する場合は、「3 請求期間」欄には出産予定日以降の期間を記入し、「1 請求に係る子」欄の記入及び証明書類の添付は、出生後速やかに行うこと。

3　「勤務の日及び時間帯」欄に掲げられていない日に勤務を希望する場合等、当該欄により難い場合には、「6 備考」欄に必要な事項を記入すること。

4　「6 備考」欄には、請求に係る子以外に小学校就学前の子を養育する場合においてはその氏名、請求者との続柄及び生年月日、請求に係る子が養子の場合においては養子縁組の効力が発生した日、請求に係る子以外の子について現に育児時短勤務の承認を受けている場合においてはその旨並びに当該承認に係る子の氏名及び当該承認の請求に係る期間等について記入すること。

5　該当する□にはレ印を記入すること。